

教科・科目名	単位数	年次・コース	選択群	教科書・出版社名	副教材・出版社名
地理歴史 世界史A	2	2年 情報ビジネス科 システム工学科	必修	明解 世界史A (帝国書院)	明解 世界史Aノート (帝国書院)

学習目標	近現代史を中心とする世界の歴史を、我が国の歴史と関連付けながら理解し、人類の課題を多角的に考察することによって、歴史的思考力を培い、国際社会に主体的に生きる民主的、平和的な国家・社会の一員として必要な自覚と資質を養う。
主な学習内容	<ul style="list-style-type: none"> ●風土、民族、宗教などに着目しながら、諸地域世界の特質を理解する。また、諸地域相互の交流に触れ、異文化理解を目指す。 ●16世紀以降の世界商業の進展と産業革命後の資本主義の確立を中心に、世界の一体化の過程を理解する。その際、ヨーロッパの動向と日本などアジア諸国の対応に着目する。 ●地球規模で一体化した現代社会の特質を理解し、自然環境とのかかわりや人間の権利と自由の尊重等人類の課題について考察する。その際、世界の動向と日本とのかかわりに着目する。
評価の観点 ・ 評価規準	<p>「知識・理解」・・・教科書の内容を的確に理解し、その背景にある文化を明確に読み取ることができる。</p> <p>「思考・判断・表現」・・・教科書や資料を通して、自分の考えや意見をまとめることができる。</p> <p>「資料活用の技能」・・・教科書や資料集等から情報を正確に読み取ることができる。</p> <p>「関心・意欲・態度」・・・積極的に授業に参加している。科目に対して、自学学習などを行っている。また、グループ学習等に進んで取り組んでいる。</p>
評価の方法	<p>「知識・理解」・・・定期考査や小テスト等で適確に理解しているかを評価する。</p> <p>「思考・判断・表現」・・・グループ学習やディベートを通して自分の考え・意見を的確に表現することができているかを評価する。</p> <p>「資料活用の技能」・・・レポートの提出等を通して情報を正確に読み取ることができているかを評価する。</p> <p>「関心・意欲・態度」・・・定期考査・小テスト・授業の質問、グループ学習への取り組み態度等を総合的にみて評価する。</p>

学期	内容
1 学期	<ul style="list-style-type: none"> ●世界史のオリエンテーション ●世界の自然環境(世界史へのいざない) ●人類の始まり ●諸地域世界 <ul style="list-style-type: none"> ①東アジアの文明 ②南アジアの文明 ③西アジア・北アフリカの文明 ④ヨーロッパの文明 ●ユーラシアの交流圏 <hr style="border-top: 1px dashed black;"/> <ul style="list-style-type: none"> ●一体化する世界 <ul style="list-style-type: none"> ①繁栄するアジア ②大航海時代と新たな国家の形成 ③ヨーロッパとアメリカの諸革命
2 学期	<ul style="list-style-type: none"> ●一体化する世界 <ul style="list-style-type: none"> ④自由主義・ナショナリズムの進展 ⑤アジア諸国の動揺 ⑥東アジアの大変動 <hr style="border-top: 1px dashed black;"/> <ul style="list-style-type: none"> ●現代世界と日本 <ul style="list-style-type: none"> ①現在につながる社会の形成 ②第一次世界大戦がもたらしたもの ③民族自決を求めて ④経済危機から第二次世界大戦へ
3 学期	<ul style="list-style-type: none"> ●現代世界と日本 <ul style="list-style-type: none"> ④冷たい戦争の時代 ⑤冷戦終結の道り ⑥地球社会への歩み ⑦持続可能な社会をめざして

備考 ・ 講座の特色 ・ 履修条件 ・ 注意事項 等	近代以降の歴史を現代社会との関わりを中心に学習します。教科書・ノート・プリントを毎時間忘れずに準備してください。
--	--